

磐城時報

福島縣石城郡平町附屋町志
編輯兼發行人 岡田 弘成
印刷所 加納活版所
印刷所 磐城時報社
發行所 磐城時報社
一部金銀一ヶ月金廿五
廣告料行字半角金五十錢
日刊(日曜、祭日)休刊

自動車検査支所 平町に設置決定

敷地は八幡小路

平町に自動車検査出張所を設置せんとする計画は既報の通りであるが、二十六日警察署會議室に平、植田、四倉、富岡四警察署管内自動車検査支所の幹部を召集し、結果同管内の自動車検査支所を三ヶ所とし、一ヶ所を平町に設置することになり、敷地は八幡小路に設置することになった。

衛生講話

藝妓その他に

平警察署では健康週間に際し、十九日酌婦、藝妓、女給、娼妓の全部に對し健康衛生の講話をなす。

北部女子 青年總會

石城北部女子青年の聯合定期總會は来る十二月一日午前十時より四倉小學校に開催するが、各支部代表者二名宛の体験發表會を行ひ、終つて中野中佐の時局に關する講演會がある筈である。

江名、豊間、高久の町村長 鐵道省に陳情

平小鐵道問題で

平小鐵道は愈々明年に於て實道省を訪問し詳細に地方の事情を地測量を行ひ十二年度には實現する事になつた旨既報の通りであるが、鐵道省建設局では鹿島經由の直線とするか、江名、豊間の迂回線とするか未だ方針が決定してゐないものゝ如くであるため江名町長河野嘉藏、豊間村長鈴木藤次郎、高久村長鈴木太郎の三氏は二十七日上京鐵道省に石城郡からは大浦村長木村

陳情に上京

木村大浦村長
凶作地救済の
過般仙臺市に開かれた凶作地救済案協議東北六縣臨時町村長大

小名濱町議 補欠選挙

小名濱町會議員伊藤經太郎氏は過般死亡したので十二月補欠選挙を執行する。

木炭品評會 入賞者決定

上遠野、田人組合聯合木炭品評會は二十二日から四日間入遠野に開いたが、出品三百三十点、入賞者は一等四点、二等十二点、三等二十四点である。

鑛山税移讓 分割問題協議

鑛山税移讓問題で全國關係町村長は二十九日東京市本郷區繁星館に集合し協議會を開く事になつたので石城郡關係町村湯本、警崎、内郷、好間、勿來、赤井の六町村長は二十七日湯本町役場に集合準備協議をなした。

愈々十二月一日から 常備消防實施

町内の火災豫防

平町の常設消防は愈々十二月一日より實施する事になつたが、四倉小學校講堂に開催し各團十名以上の選手出場して劍道試合を行ふが、終つて中野陸軍中佐の日の交替で火見橋上に在つて警防の任に當る筈で具体的協議のため二十七日午後七時から消防詰所で幹部會を開く筈である。

鹿島收入役決定

鹿島村收入役高萩三郎氏辭任による後任推薦の村會は二十三日開き三島五郎氏に決定した。

北部青年 劍道試合

本多忠勝氏に退職給與金十五圓贈る事になつた。

労働者に引摺られて 凶作地へ義捐金

仁井田川改修事務所
頭風驅除、調髪を行ふ事昨報の如くであるが、二十七日午前八時より正午まで左記十七名出張より何れも原審通り徴役一年を判決された。

四倉兒童の 辨當調査

四倉小學校では二十五日尋常六年生以下千二百二十九名の兒童の食糧辨當を調査した結果左の如くであつた。

村道改修工事

木監督所内第二期災害復舊工事として小川村戸渡地内村道改修工事を六百圓で行ふ事となり数日中着工の筈である。

大村家慶事

平町二丁目大村屋旅館大村一郎氏は高久村箱崎半五衛門氏四女トシ子(二四)さんと結婚すむ十二月二日華燭の典をあげる。

鶏鳴會例會

石城郡永戸村鑛輪組合各小學校では二十二日永戸小學校に於て研究教授を開催したが、輔導會館に開くが、外來文化と日本精神の一考察に關する講演を精神の一考察に關する講演を

植電恐喝事件 控訴公判

社會民衆黨磐城支部の幹部たる役柄を利用して昭和五年植田水力電氣株式會社經理上の不正につけて込み同社長より一千圓をせしめた石城郡内郷村大字綴字秋山格した人である。

結果組合員 十七名出動奉仕

平町結髮組合に於ては衛生週間に奉仕として第三小學校女生徒の

慾に迷つて 嫁を出す

石城郡内郷村磐城炭礦々業所では去る十九日坑内ガス爆發による殉職者三名に約一千圓づつの弔慰金を贈ることにしたが、故市川啓治君(二七)の妻やるさん(二四)假名は正式に入籍してゐないところから栃木縣芳賀郡七井村の市川の實家では妊娠七ヶ月のやるさんに嫁入りの時持参したものだけ持つて歸れと未だ初七日も過ぎぬ廿二日朝離縁を宣告したので近所の人々が同情し平署の佐藤特高刑事に事情を訴へ仲裁を依頼した。市川の實家では弔慰金はしきと身重の嫁の世話がはぶけて一舉兩得の野心得であることが明瞭だと警察當局も弔慰金の交付を考慮することになつたので慾の厚い鷹爪抜けたにははしまいかと見られる。

普波榮君逝

四倉町役場助役普波千之助氏長男榮君(二五)は永らく病氣中の處昨二十六日午後三時長逝した。葬儀は二十七日假葬を行ひ追て本葬を営む筈であるが、同氏は聯珠の大家で昨年三段に昇格した人である。

城山區長決定

平町城山區長は鈴木廣成氏再任した。

季節料理

よせなべ

- かきなべ 三〇
 - はもなべ 三〇
 - いかなべ 同
 - ねぎなべ 同
 - あんこなべ 同
 - ちりなべ 三〇
 - あじなべ 三〇
 - たらちりなべ 同
 - 酢のもの 二〇
- その他……
- 煮込みなべ 三〇
 - 牛なべ 三五
 - 豚なべ 同
 - 鳥なべ 同
 - あび天ふら 三五
 - あび天どん 三五
 - あびふらい 三五
 - あんこも酢 二〇

魚清食堂

平三警塚(通)

御祝儀、御法事の仕出しは廉價に御引受け致します。一名出前持さん入用

支那そば

十銭

なべやき

十二銭

しるこ。ぞうじに……(各々五銭)

配達迅速

生そば

十一屋

平町字四丁目 電話三七二番

質物一般

営業時間 午後九時迄

三井質店

平町四丁目川岸通り 電話六〇六番

外科 一般外科 内臓外科 性病科 X光線科

入院随意(自炊の便あり)

元赤心堂病院

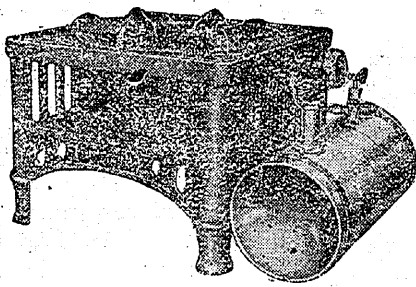
安齊外科醫院

電話 四七五

非常時の経済は

お臺所の燃料から!!!

何よりも安くつくガス生發コンロ ドンナ御家庭にも向く 御使用を奨め致します。



三升の釜にて味二升の炊飯に要する時間及費用

燃料別	沸騰迄の時間	燃料代	拾銭ニテ買ヒ得ル熱量ノ比較
市中瓦斯	23分	3銭	4,000カロリー
電熱	45分	6銭7厘	1,800カロリー
木炭	35分	4銭	4,000カロリー
薪	38分	3銭6厘	3,500カロリー
本器	7分	9厘4毛	13,000カロリー

御一報次第店員参上

丸八製作所石城郡一手販賣店

野内建材商店

平南町(電話一一番)

和洋銅鐵金物問屋

久釜屋商店

諸橋久太郎 電話九九九番

RESTAURANT. TEA AND WINE

洋食 喫茶

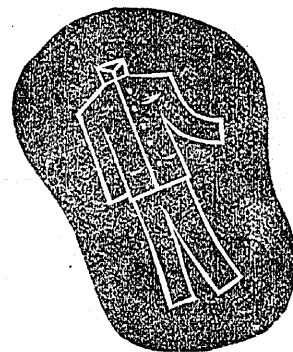
コンパル

平町電六六六番

黒小倉通學服賣出

一望秋色

さあ御召替です なかやには皆様の御満足の得る品が何時も澤山揃へて御座じます。



- 小学生用(長ズボン付)
- A.....90円
- B.....1.10円
- 特製品.....2.35円
- 中学生用
- 特製6號.....3.50円
- 御注文(特上).....6.30円

なかや洋服店 平三 電話203

油と味の舎

山崎合名會社

福島縣平町 電話(營業部専用)一〇番 (一般用)二七番 振替東京一九七五五番

明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

かまぼく製造 折詰屋

平町一丁目(電話一四一番)

た惣菜用 さつま揚 吉原揚

内科

川井内科診療所

川井安子

平南町(電話二四三番)

産人科 院長 木村寅次郎

外科 醫學博士 内木宗八

藥局 藥劑師 玄蕃彌一

木村病院

平町新川町十九 電話一六四番

入院隨意 病室完備